

# 家庭学習通信



令和4年7月20日(水) No.3  
学力向上委員会

前回の通信でお知らせした家庭学習掲示板ですが、授業参観や懇談会の際にたくさんの保護者の方にきていただき、ありがとうございました。中には「なるほど…こういうことをしたらいいのね。」と話されている方もいて、とても嬉しかったです。おうちのコミュニケーションの1つにしていだけたら幸いです。

さて早いもので今日で1学期が終わり、明日から子どもたちが待ちに待った夏休みが始まります。各学年、これまでの学習の復習のためのワーク集やプリント類に加えて、読書感想文や作品展に向けての宿題などが出されています。「今すぐに全部終わらせたい!」と意気込んでいる子、「多いなあ…」とうなだれている子…と様々ですが、夏休み最終日に終わっていない宿題に追われるのは家族みんながいやですよ!そこで今回は、

## 「これでばっちり☆夏休み宿題マスター!」小学生 ver・保護者 ver

の紹介を行います。是非使えそうなところは参考にしてみてくださいね。



### しょうがくせい \*小学生ver\*



◎**初めに計画を立てるべし!!**…これが一番大切!そしてその計画は必ず守って続けること!

ポイント① 1日の勉強時間を決めよう。

- ・めやすはだいたい1~2時間、朝ごはんを食べた後がおすすめ○
- ・起きる時間などをかんたんに決めておくで生活リズムが整うよ!

② 毎日コツコツ→終わったら自由!

- ・決めた分は毎日必ずする(ワーク3ページなど)
- ・やる気があるときはどんどん進めてオッケー!

③ 勉強しない日も大事!

- ・何もしない日を1週間に1回作る(土日がおすすめ)
- ・朝からのお出かけや旅行、最後の5日間は勉強の予定は入れない×

◎ワークやプリントは8月のお盆休み(10日くらい)までに終わらせるべし!!…

お盆休みはお出かけの予定が入ることが多いです。楽しい予定の前に終わらせよう☆

◎**工作や自由研究は7月中に考え、とりかかるべし!!**…

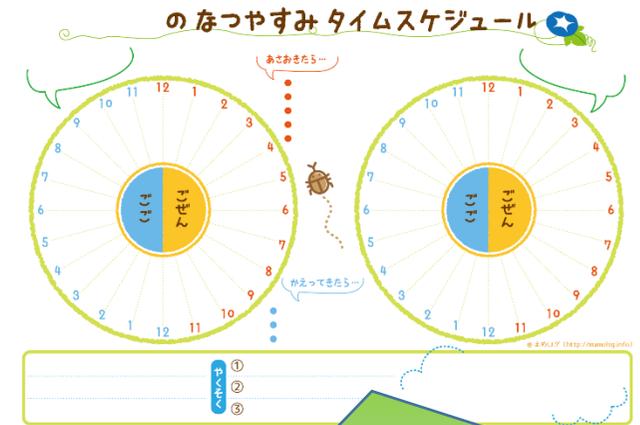
ポイント① 作りたいたいものやテーマを決めよう。迷ったら図書館で調べたり(司書さんに相談するとぴったりの本を教えてください)、インターネットで検索したりしよう。

◎**読書感想文は5つのポイントで書くべし!!**…苦手だ~!という人はこの順番で、行を変えて書いてみよう。

- ① 読んだきっかけ
- ② あらすじ
- ③ 一番心にのこったこと
- ④ 自分と比べる
- ⑤ 学んだことをどう活かすか



がんばりが目に見えたほうがやる気アップにつながります!学校では子どもたちが好きなシールを効果的に使う先生が多いですよ^^



計画表を作成すると可視化でき、だれが見てもわかりやすくなります☆



### \*保護者 ver\*



夏休みなど長期休暇中の過ごし方について、保護者の皆様にまず知っておいていただきたいことは「小学生のうちには保護者の協力がまだまだ必要」だということです。それは、低学年はもちろんのこと高学年にも当てはまります。規則正しい生活を心がけ、宿題への取り組み方を一緒に考え、学習環境を整える…大変ですが、一か月という長い期間ではとても重要なことです。ここでは小学生 ver に沿ってサポートの方法や上手くいかないときの対処方法をお伝えさせていただきます。夏休みが学習に遊びにリラックスにと、充実したものになりますように!

◎**初めに計画を立てるべし!!**

- ・個人の力量にもよりますが、基本3年生くらいまでは一緒に計画を立ててあげてください。4年生以上なら、まずは自分で立てさせ、一緒に改良を加えていくスタイルがおすすめです。
- ・可能なら宿題を持ち帰った終業式の今日に、全体量を確認すると計画を立てやすくなります。
- ・国語や算数などの教科学習だけが勉強ではありません。その子の興味関心があることを深めたり、普段の生活では体験できないことに挑戦してみたりと、ワクワクする学習も提案してみましょう。

◎ワークやプリントは8月のお盆休み(10日くらい)までに終わらせるべし!!

- ・予定を立てても、計画通りにいかないことが多いのは大人も子どもも同じです…。大切なのは計画通りにいかなかった後どうするか!次の日や何もない日にするのか等相談して決めましょう。
- ・集中できないのであれば、休憩時間をこまめにとる、つまづきを解消する、場所を変える、友だちと一緒に勉強する、ごほうびでモチベーションを上げるなど試してみてください。

◎**工作や自由研究、読書感想文について**

これらは夏休み後半に残りやすく、自分で進めにくいものでもあります。工作は親子で楽しめるもの、自由研究や読書感想文は特に思いつかなければ図書館や書店に行くのをおすすめします。この時期はそれぞれをテーマにした書籍が数多く集められていて、きっと何かヒントが見つかります。

